

(件名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

先日陳情書を提出した者です。もう一件、追加陳情があります。

9億円の設計費用を、文教観光委員会の自民党〇〇〇〇委員長が、設計費を容認するとも読める報告書を上げた件について。鹿児島県議会というのは一部の利害関係者がグルになって、県民を騙すように知らぬ間に既成事実を作っていくような姑息な人達の集まりなのですか。「この事業は出来レース」と、多く耳にします。これが事実であれば、このような県議会や県議団は必要ありません。

現在、県民は疲弊しています。そして少子高齢化が進み、経済も厳しくなっていく事が予想される鹿児島で、一部の人間だけが潤う事業を、一部の人間で決めていく県議会に鹿児島の未来は託せません。このような県議会であるのなら解体が必要です。でないと、鹿児島が消滅してしまいます。

私が運営している鹿児島サバイブ実行委員会のウェブサイトを見て、続々と賛同者が集まって来ています。

一般人や県内の若者に影響力のあるアーティスト、ユーチューバー、400人の会員を持つ団体の会長、その他の団体の代表達。私達はこれから「県議会解体、県議団解体」をスローガンに運動を起こす予定です。

財務省解体運動の煽りで、税金を搾取され無駄遣いされている現状に怒り、鹿児島の若者達も「立ち上がろう」という機運になっています。

もっとまともで健全な鹿児島県議会であってほしい。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 県民の意見を尊重しない県議会を解散させ、県民に信を問う県議会議員選挙を行って下さい。